

# 万一の事態に備えた 計画停電の考え方について

2018年7月10日

中国電力株式会社

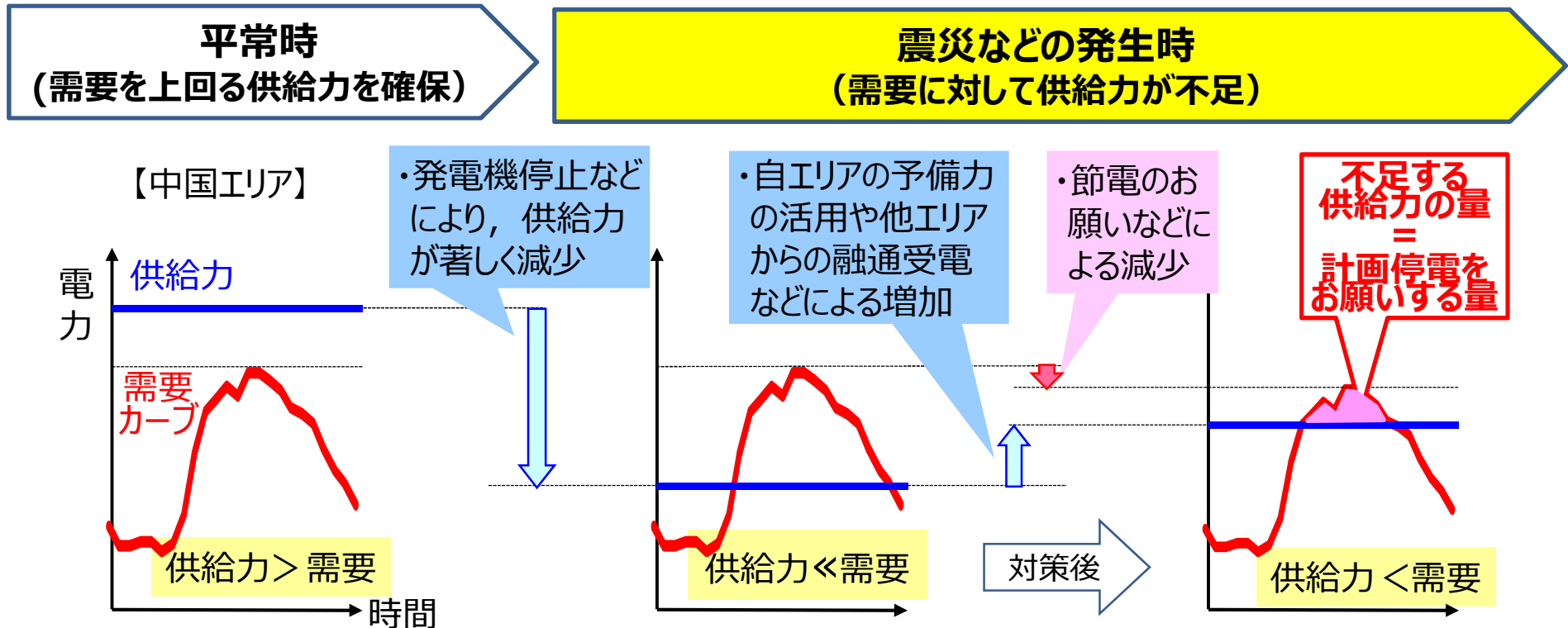
- 2017年10月24日の総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 第5回電力・ガス基本政策小委員会において、国から「各一般送配電事業者において、電力広域的運営推進機関（以下、「広域機関」という）と協力しつつ、万一の際の備えとして運用方法など計画停電の考え方について、改めて確認・検討し、公表するべきではないか。」との提言がなされました。
- この提言を受け、広域機関および一般送配電事業者10社で検討を進め、このたび、震災が発生した場合などの万一の備えとして、中国エリアにおいて計画停電を実施する際の運用方法などの考え方を整理しました。
- 『平成30年度供給計画』においてお示している通り、中国エリア※の需給バランスについては今後も安定供給を確保できる見通しであり、計画停電の実施が必要となる状況ではありません。

※鳥取県，島根県，岡山県，広島県，山口県，兵庫県のうち赤穂市福浦，香川県のうち小豆郡，香川郡，愛媛県のうち越智郡，今治市の一部

- 計画停電は不実施が原則です。震災の発生などにより、万一需給がひっ迫するような状況になっても、エリア内の発電所の焚き増しや、他エリアからの融通受電により供給力の回復に努めます。それでもなお需給ひっ迫が解消されない場合は、お客さまへの節電のお願いを行うなど、計画停電を回避するよう最大限の取り組みを行います。
- これらの取り組みを行ってもなお、需給ひっ迫が解消されない場合には、国および広域機関と十分に連携を図ったうえで、計画停電を実施することとなります。
- 計画停電を実施せざるを得ない場合は、当社ホームページ等にて事前にお知らせしますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

## 計画停電が必要となる需給状況とは

- 平常時は需要増や発電機のトラブルなどに備え、需要を上回る供給力（予備力）を確保しています。
- 震災などにより供給力が著しく減少した場合は、自エリアの予備力の活用や他エリアからの融通受電などの供給力対策に加え、お客さまへの節電のお願いなど、計画停電を回避するよう最大限の取り組みを行います。
- それでもなお需給ひっ迫が解消されない場合には、大規模停電のおそれがあるため、計画停電を実施することとなります。

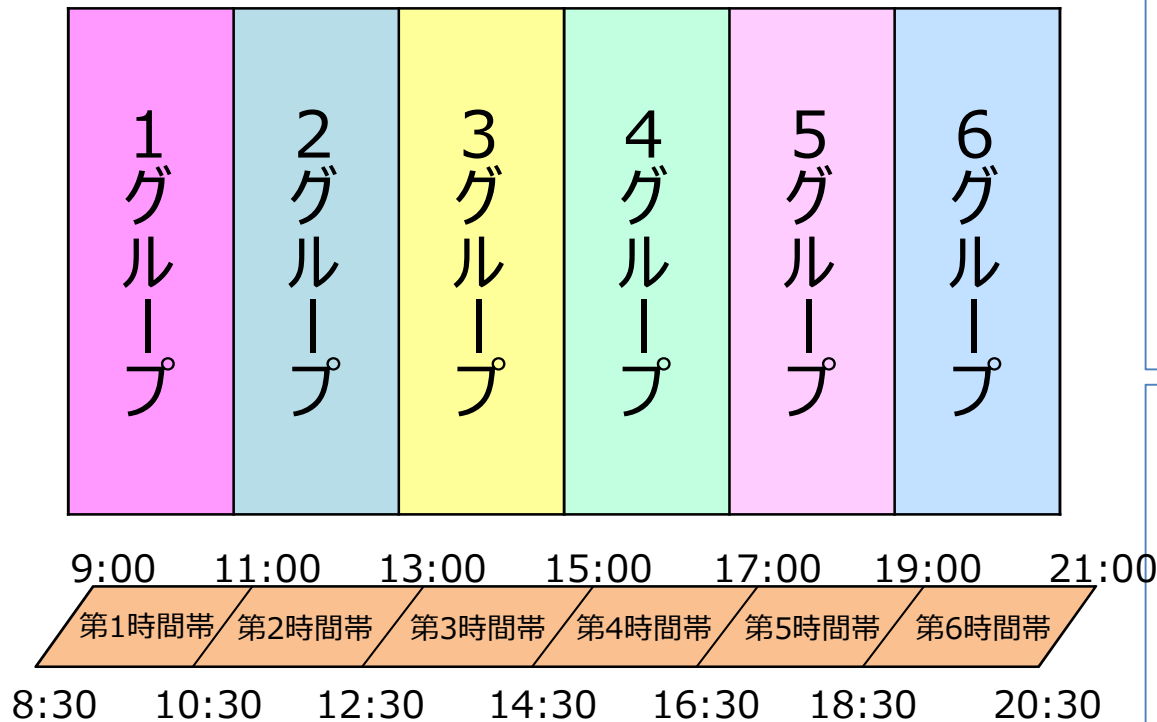


# 計画停電のグループ分けと時間帯

- 計画停電は、中国エリア※を6グループ（1グループ～6グループ）に分けて実施します。
- 原則、各グループ1日につき1つの時間帯（2時間程度）の停電をお願いします。

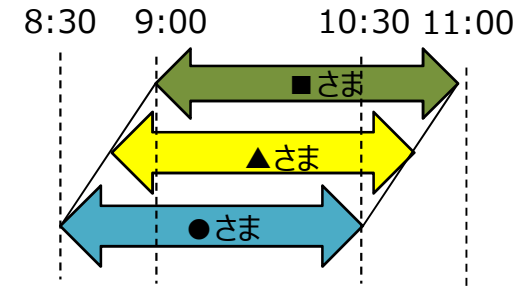
※ 中国地方の5県および兵庫県・香川県・愛媛県の一部

## 計画停電のグループ分け（イメージ）



## 【お客さま毎の停電時間イメージ】

- ・停電した順番で送電するため、お客さま毎の停電時間は2時間程度となります。（停電および送電操作に30分程度必要）



## 停電時間帯

- 第1時間帯・・・ 8:30～11:00
- 第2時間帯・・・ 10:30～13:00
- 第3時間帯・・・ 12:30～15:00
- 第4時間帯・・・ 14:30～17:00
- 第5時間帯・・・ 16:30～19:00
- 第6時間帯・・・ 18:30～21:00

- ・各時間帯のうち2時間程度停電
- ・停電時間帯については需給状況により変更となる場合あり

# 計画停電のグループ分けと時間帯（つづき）

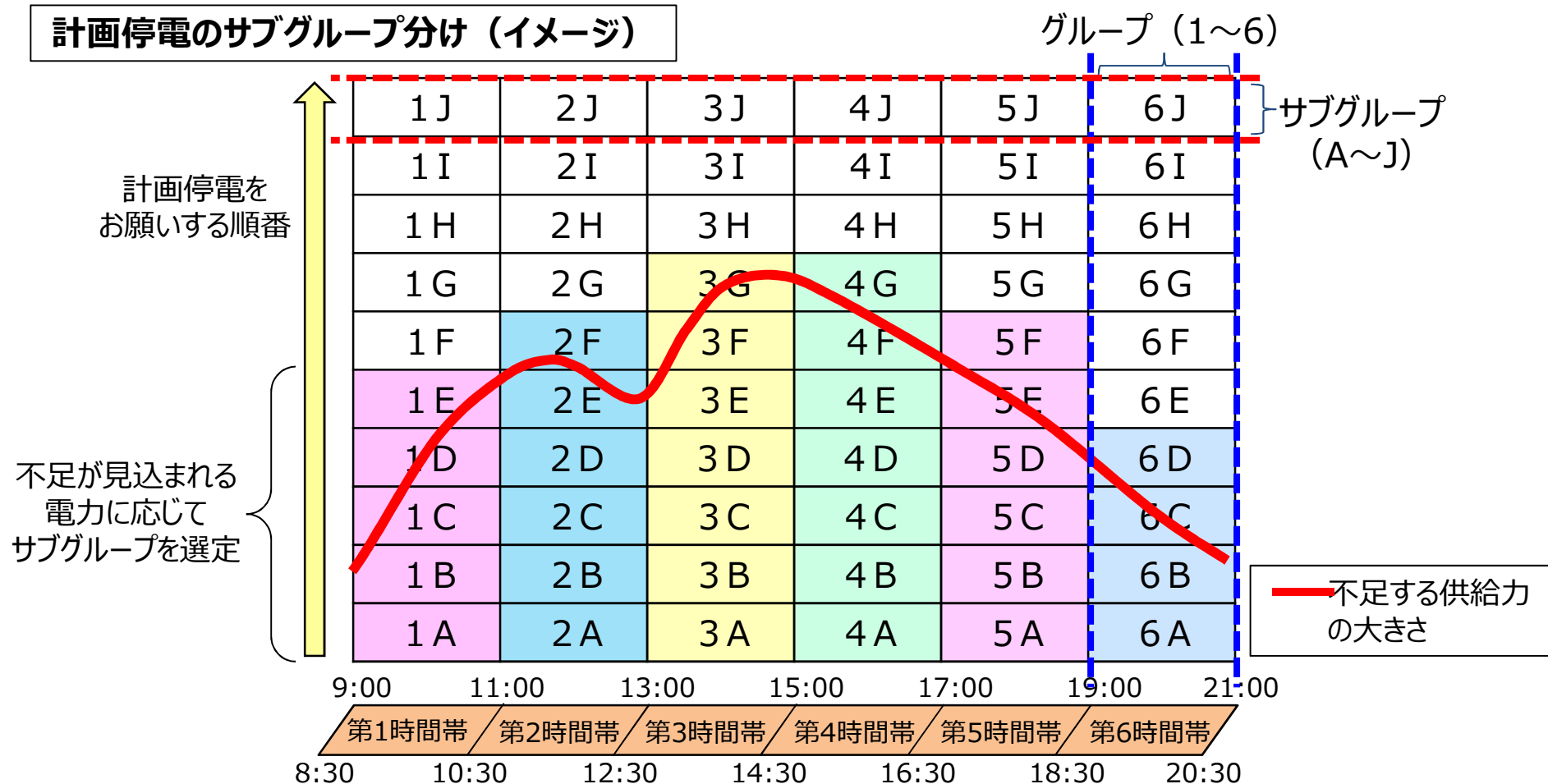
■ 停電をお願いする可能性がある時間帯は、グループ間で偏りがないよう、日ごとに時間帯を1つずつ前へずらします。

計画停電グループのローテーション（イメージ）



# 計画停電グループの細分化

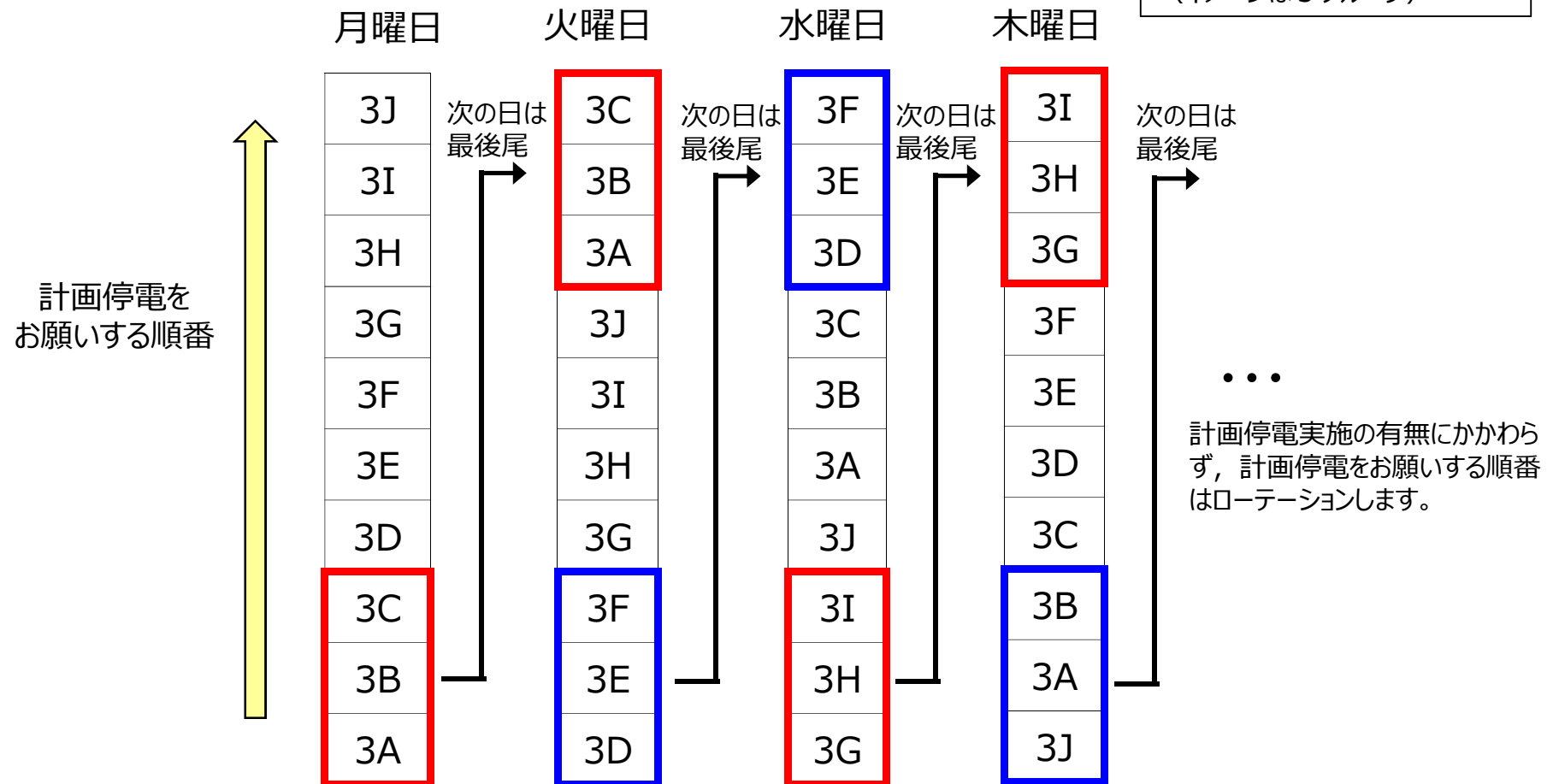
- 1グループを10のサブグループ（Aグループ～Jグループ）に分割し，不足が見込まれる電力に応じて，計画停電をお願いするサブグループを決定します。
- 決定後の状況変化に伴い不足が見込まれる電力が大きく変動した場合には，計画停電をお願いするサブグループを変更（追加・減少）する場合があります。



## 計画停電グループの細分化（つづき）

- 計画停電をお願いするサブグループの順番は、特定のサブグループに偏らないよう、日ごとに3サブグループずつ順番をずらします。

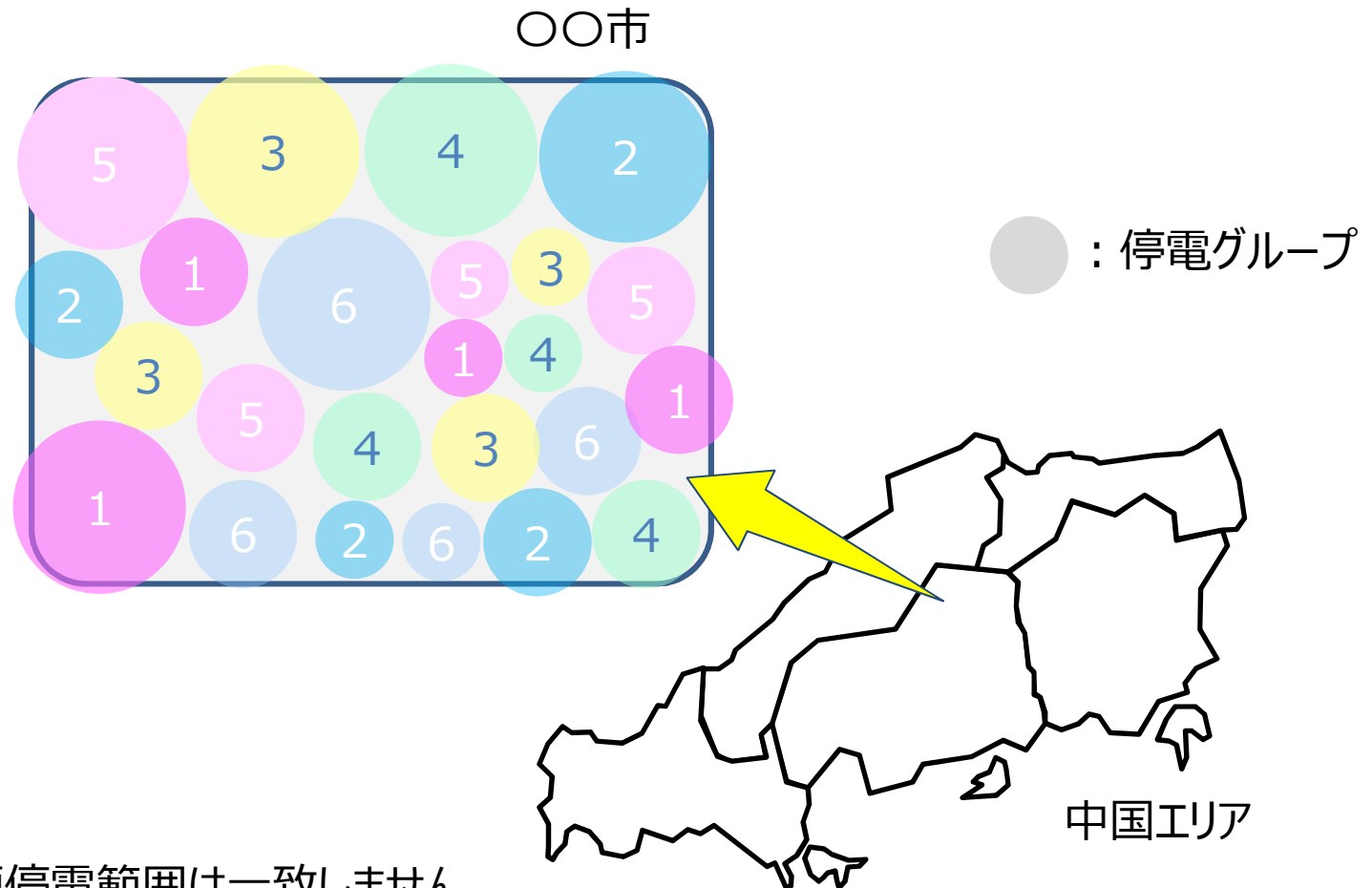
### 計画停電のサブグループのローテーション（イメージ）





■ 同時に停電するエリアが特定の地域に偏らないよう分散して計画停電を実施します。

## 計画停電範囲の分散化（イメージ）



※行政区画と計画停電範囲は一致しません。

- 当社とご契約中のお客さまだけでなく、当社以外の電力会社とご契約をされているお客さまなど、中国エリアで電気を使用されている全ての方が原則対象となります。
- ただし、国の方針※に基づき、以下に示す医療機関などは計画停電の対象外となります。

※『セーフティネットとしての計画停電について』

2012年6月22日 電力需給に関する検討会合 エネルギー・環境会議より

## 【計画停電の対象外となる施設】

- 医療機関（救命救急センター等の救急医療機関，周産期母子医療センター，災害拠点病院等）
- 国の安全保障上極めて重要な施設
- 国の主要な機関，県庁，県警察本部，消防本部等

# お客さまの計画停電グループの確認方法

- 計画停電を実施する可能性が高まった時点で、計画停電に関する情報をホームページでお知らせするとともに、お客さまの所属する計画停電グループを検索するシステムを使用可能といたします。

## 「計画停電グループ検索システム」

### 計画停電グループ検索

#### ● 計画停電グループを検索する

検索には以下の2種類の方法があります。

- 供給地点特定番号からの検索
- ご住所からの検索

<例>

・供給地点特定番号（22桁）で検索する場合

#### 【供給地点特定番号からの検索】

[「電気ご使用量のお知らせ」](#)や請求書等に記載している供給地点特定番号をご確認ください。

供給地点特定番号からの検索

#### 【ご住所からの検索】

同じ地域でも複数の計画停電グループが該当する場合があります。  
複数のグループが該当された場合は、「供給地点特定番号からの検索」での確認をお願いします。

ご住所からの検索

※計画停電グループ検索システムは  
計画停電実施の可能性が高まった  
場合のみご使用いただけます。

# お客様の計画停電グループの確認方法（つづき）

- お客様の計画停電グループは、「計画停電グループ検索システム」で、お客様の供給地点特定番号※を入力することで検索できます。

※電気ご利用のお知らせや請求書などに記載されている22桁の番号

供給地点特定番号(22桁)を入力し、検索ボタンを押してください。  
供給地点特定番号は、毎月の「電気ご使用量のお知らせ」に記載しております。

供給地点特定番号の入力誤りにご注意ください。

供給地点特定番号 (半角数字) 例) 0701000000001010000000

検索



計画停電グループ検索結果(供給地点特定番号からの検索)

● 計画停電グループをご確認ください。

お客様の計画停電グループは、  
6A  
です。

【供給地点特定番号: 0.....000】  
【ご使用場所: .....】

※計画停電グループ検索システムは  
計画停電実施の可能性が高まった  
場合のみご使用いただけます。

# お客様の計画停電スケジュールの確認方法

■ 計画停電のスケジュールは、「計画停電カレンダー」により確認できます。

## 計画停電カレンダー（イメージ）

	第1時間帯 8:30～11:00の うち2時間程度	第2時間帯 10:30～13:00の うち2時間程度	第3時間帯 12:30～15:00の うち2時間程度	第4時間帯 14:30～17:00の うち2時間程度	第5時間帯 16:30～19:00の うち2時間程度	第6時間帯 18:30～21:00の うち2時間程度	計画停電をお願いす るサブグループの順番
●月 1日（月）	1グループ	2グループ	3グループ	4グループ	5グループ	6グループ	A→B→C→D→E→ F→G→H→I→J
●月 2日（火）	2グループ	3グループ	4グループ	5グループ	6グループ	1グループ	D→E→F→G→H→ I→J→A→B→C
●月 3日（水）	3グループ	4グループ	5グループ	6グループ	1グループ	2グループ	G→H→I→J→A→ B→C→D→E→F
●月 4日（木）	4グループ	5グループ	6グループ	1グループ	2グループ	3グループ	J→A→B→C→D→ E→F→G→H→I

※計画停電カレンダーは、  
計画停電実施の可能性が高まった場合に  
当社ホームページ上に掲載します。

# (参考) 計画停電の実施方法

■ 原則、全てのお客さまを対象として、変電所において電気の流れを遮断することにより、計画停電を実施します。

